さいたま文学館 催し物案内　≪2月～3月≫

≪講演会・講座≫

事業名	内容・日時等
企画展 太宰治と埼玉の文豪展	2018年に没後70年、2019年に生誕110年を迎えた太宰治は、小説はもちろん、ドラマや映画、ゲームや漫画の原作になることも多く、新しいファンを獲得し続けています。 そんな太宰と埼玉県は実は非常にゆかりがあるのです。太宰作品のなかでも特別な作品、『人間失格』（1948年）の「第三の手記」後半部と「あとがき」を執筆したのが埼玉県大宮市（現さいたま市大宮区）でした。本企画展では、その際に太宰が使用した「執筆机」を本邦初公開致します。 さらに本企画展開催に合わせて当館展示室は、リニューアルオープン致します。この機会に埼玉県ゆかりの文豪たちについて改めて認知していただきたいと考えており、特に常設展示で扱っている永井荷風・田山花袋・武者小路実篤・中島敦にスポットを当て、展示致します。 加えて「〝文学〟の力や記憶をこの先の未来へと継承していくこと」をテーマとしたDMM GAMESより配信中のゲーム「文豪とアルケミスト」と初めてタイアップを実現しました。本企画展のために描き下ろしされたイラストや、当館限定グッズの販売、コラボレーションドリンクの販売やイベントなど、盛り沢山に用意しております。 【日時】**開催中　3月8日（日）まで** 【開館時間】１０：００～１７：３０　　【受付】１７：００まで 【休館日】月曜日（ただし2月２４日は開館）、2月２５日（火） 【観覧料】一般２１０円、高校生・大学生１００円 （中学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその介助の方１名は無料） **【関連事業】** **執筆机撮影会** 太宰治が大宮で『人間失格』「第三の手記」と「あとがき」を実際に執筆した机と写真撮影出来ます！ 触れるもよし、太宰のように頬杖つくもよし、太宰治の等身大パネルと一緒に撮影もよしです！ 日時：2月22日（土）、23日（日）、3月7日（土）、8日（日） 各日１０時～１２時／１４時～１６時 場所：ギャラリー1 申込：当日受付・先着１００名限定　撮影費／1人５００円  **【グッズ紹介】** 本企画展のために描き下ろしされたイラスト「黎明ノ懊悩」を使用したクリアファイルやアクリルスタンド、今回取り上げる文豪（太宰治・永井荷風・田山花袋・武者小路実篤・中島敦）の当館限定販売の缶バッジを販売致します！また来館者全員にポストカードを、アンケートをご記入いただいた方に特製しおりをプレゼント！ **【カフェメニュー】** 当館併設の「けやきカフェ」において、本企画展期間限定の特別メニューを提供致します！太宰治・永井荷風・田山花袋・武者小路実篤・中島敦とゆかりのある飲み物をご用意しました！ ご購入者に特製コースターをプレゼント！
「埼玉ゆかりの文学者講座」―文学館サポーターへの道―	さいたま文学館の常設展示されている埼玉ゆかりの文学者（20人）についての学習会です。 講座終了後、希望者はゆかりの文学者について来館者へ分かりやすく解説する、展示解説ボランティア「文学館サポーター」に応募できます。 【養成講座期間】 令和２年２月１５日・２２日・２９日・３月７日・２１日（すべて土曜日） 【時間・場所】 午前１０時３０分～１２時　さいたま文学館３階 研修室２ ■受講資格　県内在住・在勤、在学者 ■定員　２０名（抽選方式／全日出席できる方） ■受講料　無料 ■講師　さいたま文学館学芸員 ■サポーター希望者 簡単な選考会を行い、５名を上限として採用します。活動期間は令和２年４月から令和４年３月（月１～２回程度） 受付終了

≪その他の主な事業≫

事業名	日時・会場	定員・費用	
第１回文芸映画上映会 **『次郎長三国志』** 監督：マキノ雅彦（津川雅彦） 出演：中井貴一・鈴木京香・岸部一徳・佐藤浩市・竹内力　他 （２００８年作品・カラー１２６分）	【日時】 4月１８日（土） 10：00～ 14：00～ 【場所】 １階　文学ホール	各回 ２００名 無料 全席自由	２Ｆ図書室にて入場整理券配布中！ ※１人２枚まで ※先着順（なくなり次第終了）

※ 詳細は各ちらしを御覧ください。
※ 各事業につきましては、内容や日時を変更することがございますので、詳細は下記にお問い合わせください。

〒３６３－００２２　桶川市 若宮 １－５－９
ＴＥＬ　：０４８－７８９－１５１５　ＦＡＸ：０４８－７８９－１５１７
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.saitama-bungakukan.org/



文学館サポーターによる展示解説

「文学館サポーター」は、文学に興味を持ち、人と接するのが大好きな人々で構成された展示解説のボラン ティア・グループです。

当館では、1年間のサポーター養成講座を実施し、埼玉ゆかりの文学者について、講義と実習で解説のポイントを身につけたサポーターが展示解説を行います。平成16年4月に、第1期生19名による常設展の展示解説を開始し、現在は第7期生と第8期生8名が活躍中です。

毎週土曜・日曜の午後2時から3時まで、サポーターが文学館の入口に常駐し、来館者のご要望に応じて随時展示解説を行います。約25分で、文学館の概要や常設展示室で紹介している埼玉ゆかりの文学者19人と永井荷風コレクションについてお話しします。

展示解説をお聞きになり、個々の文学者についてもっと詳しく知りたいと思ったときは、さらにサポーターに聞くこともできます。
ぜひ皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください！

なお、文学館の主催事業と重なるときは、開催時間が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

日時：毎週土・日曜日の午後2時から午後3時まで（随時解説いたします）

内容：さいたま文学館の概要および常設展示室内の文学者についての解説

『文芸埼玉第１０２号発売中』

昨年の夏に募集し入選した作品と、執筆依頼者の作品が掲載されています。
1階ミュージアムショップにて販売しています。第１０４号の作品募集は６月頃から予定しています。

一冊　１，１００円

『おはなしの部屋』

楽しいお話の体験をしませんか！
すばなし、絵本の読み語り、指遊び、言葉遊び、歌、いろんなお話など
楽しみながら文学に親しめます。

☆☆*毎月第２土曜日開催*☆☆
（3月はお休みです）　***4月１１日（土）***
【時間】１０:３０～１１:３０
【定員・対象】４０名　幼児・小学生（保護者同伴可）
【場所】さいたま文学館2階 講座室2
※申込不要・無料です。 直接会場へお越しください！

ポイントカード発行中！
ポイントを貯めると・・・
ガチャガチャができるよ！
プレゼントがもらえるよ！

休館日（２０２０年2月・3月）



２月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

３月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				